

おはなしの国へようこそ!

令和元年度
夏の終わりの巻 No.4



虫メガネを使って観察したよ!

~不思議がいっぱい~

みなさんはどんな夏休みを過ごしましたか?
好奇心旺盛な子供たちは、日々たくさんのご
興味をもって過ごしています。
いろいろな不思議に会い「なんだろう?」
「どうなっているの?」と知りたい気持ちが
いっぱいです。
そんな時、絵本や図鑑で調べたり、虫メガネ
で観察したりしてみても!
きっと、ヒントや答えが見つかるかも。

アリの家は土の中で、いろいろな
部屋に分かれているんだね!



オタマジャクシは草を食べるんだよ。
でも、カエルになったら、虫を食べ
るんだよ。

ザリガニの足ってどう
なっているのかなあ。

バッタの顔って
どんな顔?

カタツムリってすごいね!
水槽のふちを歩いているよ。



ダンゴムシ
かわいいなあ♡

♥新しくはいた絵本だよ~

- 『アリからみると』
- 『うまれたよ!セミ』
- 『おいもができた』
- 『かたつむりのひみつ』
- 『かわ』
- 『きょうのごはん』
- 『くんちゃんにとじ』
- 『これがほんとの大きさ!』
- 『シマウマしましまなぜあるの?:なぜ?どうし
て?』
- 『せんせい!これなあに?:いもむし・けむし』
- 『せんせい!これなあに?:木の実・草の実』
- 『たいふうがくる』
- 『だめよ、テイビッド!』
- 『ダンゴムシみつけたよ』
- 『たんぼぼ』
- 『トンネルをほる』
- 『なぞなぞのみせ』
- 『ひっこしだいさくせん:5ひきのすてきなねずみ』
- 『パチュニアのクリスマス』
- 『へんなどうつぶ』
- 『ぼくのおじいちゃん』
- 『ほら、ぼくペンギンだよ』
- 『みんなおおきくなった』
- 『ヤッホーホイホー』
- 『よるになると』



アリの目線からみると?!

虫メガネを使って、いきものを観察してみよう!
＜使い方＞

- ①目の近くで虫メガネを支え、見たい物を動かして、はっきり見える
所で止める。
- ②見たい物が動かせない時は、体を近づけて見る。

＜約束＞

- ①目を傷めるので、絶対に太陽を見ない!
- ②光を集めて、人の体や服に絶対にあてない!
- ③使った後は、おかたづけ!

※約束を守って、安全に使いましょう

もんだ不思議に出会えるかな?
『うまれたよ!セミ』

写真 新開 孝
構成・文 小杉みのり

夏休み、みんなもセミの大合唱を聞いたかな?セミを捕ま
えた子もいるかな?写真で分かりやすい絵本です。
「セミの卵ってどんな形?」
「セミは7年間もどうやって土の中で過ごしているの?」
「幼虫がセミにどうやって変身するの?」
いきいきとした写真がセミの秘密を教えてくださいますよ!
セミの秘密を知りたい人は、ぜひ読んでみてね!